

『靴下を簡単に履けるようになりたい』ケース:

80歳代女性 関節リウマチ 既往に右大腿骨頸部骨折、左変形性股関節症あり

車椅子で生活をしている 特別養護老人ホーム入所中

ニーズ:

足先まで手がうまく手が届かないから靴下を履くのに時間がかかるんです。

作成した自助具



この自助具のオススメポイント

販売品よりも低コストで作成することができます。様々な疾患に適応できてこれひとつで更衣動作もスムーズに行えます。是非靴下の着脱に介助を要している患者さんや利用者さんに提供してみてください。

必要物品

A4のクリアファイル、フェルト、紐(1m)、ソックスエイドの型、ボンド、ハサミ、穴開けパンチ、油性マジック

作成時間

約20～30分

作成方法

- ①型紙を作成する
(A4の紙に形を下書きする)
- ②①の型を使用しクリアファイルに、フェルトに下書きをする)
- ③型に沿って裁断していく
- ④印に合わせて穴を開ける
- ⑤ファイルの隅にボンドで片面のみフェルトを貼り、余分な部分をカットする
- ⑥穴に紐を通して完成!

